

DynaCADシリーズ共通

DXF/DWG 2018出力対応

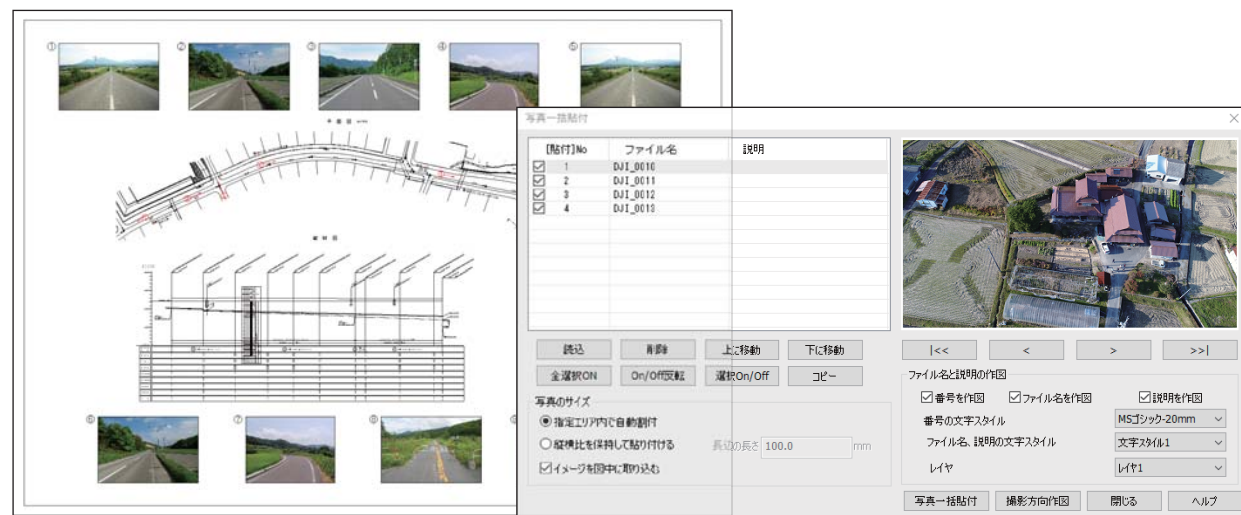
AutoCAD 2018へのDWG、DXFファイルの出力に対応します。

複数写真一括貼り付け機能

複数の写真ファイルを指定し、図面上で指定した範囲に一括で貼り付けます。

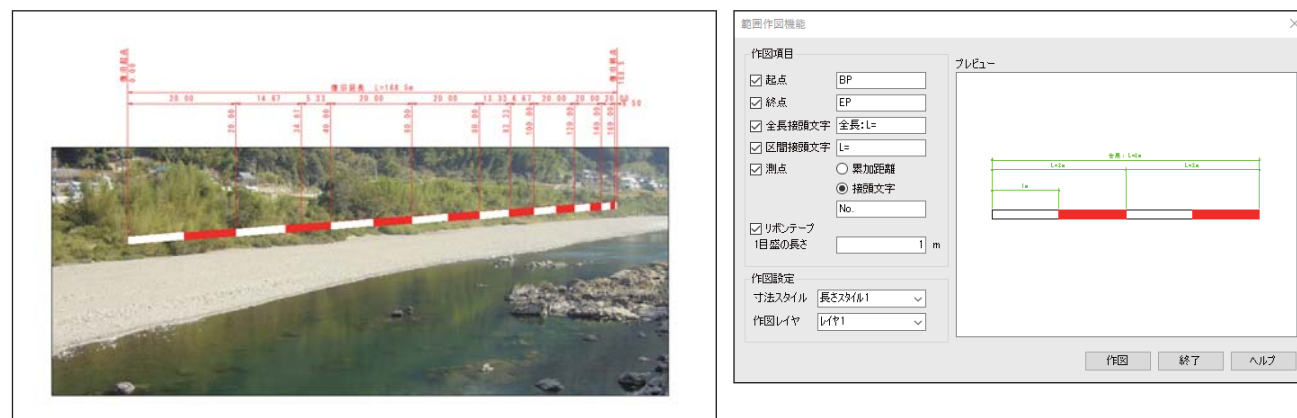
ダイアログリストに登録した写真ファイルを図面上で指示した範囲に一括貼り付けします。写真ファイルを選択し、サイズは自動割付、または縦横比保持で決定。配置位置を対角点2点で指示すると、指示した範囲に貼り付けます。写真ファイルは、JPG形式に対応しています。

写真の撮影方向を示す記号も作図できます。



範囲作図機能

図面上に貼り付けたイメージ上に、位置を指定して範囲、延長等を作図します。寸法値だけでなく、起点・終点、延長への接頭文字の付加、引出し位置への測点番号や累計延長の作図を行います。



新元号対応

図面表題欄の新元号に対応します。

写真位置引出線作図機能

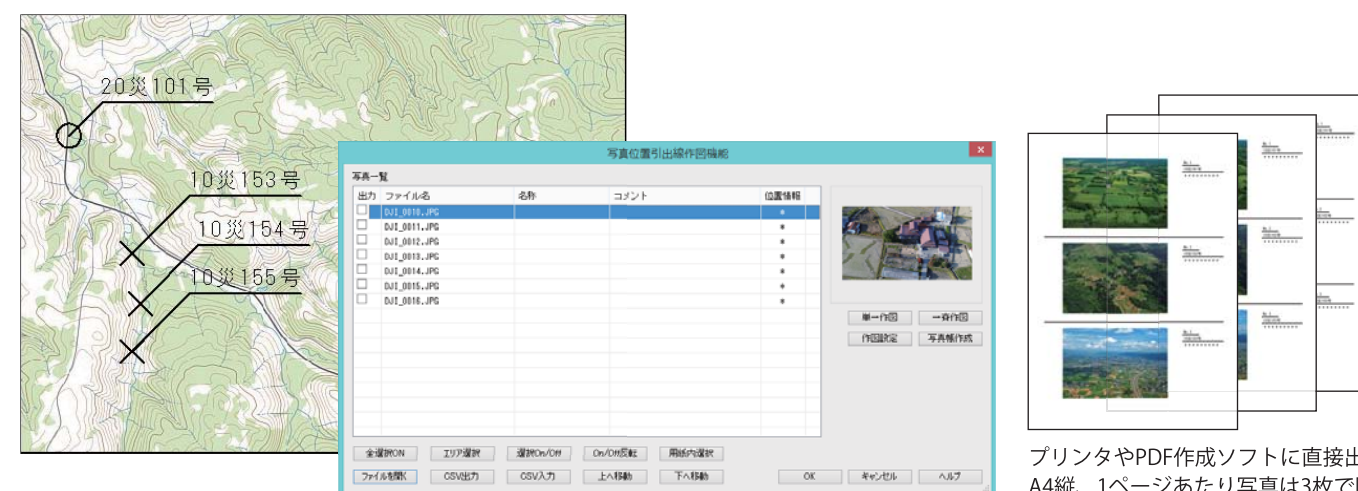
ダイアログリストに取り込んだイメージファイルをもとに、図面上に引き出し線を作図します。

リストに登録したイメージファイルのファイル名または任意に入力した名称で、図面上に引き出し線を作図します。位置情報付きのイメージファイルの場合には、一括作図が可能。位置情報のないイメージファイルは、単一配置で図面上で任意の位置を指定して引き出し線を作図できます。イメージファイルは、JPG、TIFF、BMP、PNG形式に対応しています。

※図面上に引き出し線を一括作図可能なイメージファイルは、Exifの経緯度情報を持ったイメージデータです。

ダイアログリストに取り込んだイメージファイルから、写真帳を作成します。

リストに登録したイメージファイルを、一括で写真帳フォームに出力します。



プリンタやPDF作成ソフトに直接出力。A4縦、1ページあたり写真は3枚で固定。

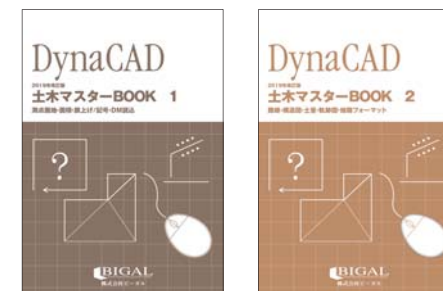
DynaCADシリーズ 書籍

別売

DynaCAD 土木マスターBOOK

2019年改訂版

2019年4月発売予定



DynaCAD 土木マスターBOOK 1
測点画地・面積・旗上げ/記号・DM読込
土木機能の中で、業務を特定せず汎用的に利用される機能について説明しています。
250ページ/モノクロ B5判

DynaCAD 土木マスターBOOK 2
路線・構造図・土量・軌跡図・地籍フォーマット
土木機能の中で、業務に特化した専用の機能について説明しています。
250ページ/モノクロ B5判

初めてご利用の方へ



初めてのDynaCAD

基本操作をドリル形式で習得、操作演習で実際に使い方を習得します。
256ページ/モノクロ A4判

もっと使いこなしたい人に



実践! DynaCAD

より実践的な設定や作図編集方法が満載。「初めてのDynaCAD」を学習した方にも最適。
180ページ/モノクロ A4判

この1冊で全ての機能がわかる



DynaCAD機能リファレンス

DynaCADの全機能をわかりやすく用途別に収録。各機能の操作手順、補足、注意事項を説明しています。
539ページ/モノクロ B5判
※本書はDynaCADシリーズ Ver.16対応となります。